

新製品・新技術紹介

令和5年度名古屋市工業技術グランプリ (公財)名古屋産業振興公社理事長賞

受賞製品名： ヴィーガンレザー調ゴム

ゴムノイナキ株式会社 課長 森田 亮

〒459-8511 名古屋市緑区大高町奥中道 41

TEL : 052-622-2227 / FAX : 052-622-2471

URL : <https://www.inaki.co.jp>



【はじめに】

令和5年度名古屋市工業技術グランプリにおいて、「ヴィーガンレザー調ゴム」が公益財団法人名古屋産業振興公社理事長賞を受賞したのは大変名誉なことであり、関係者の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。本製品は、この受賞を励みに業界問わず幅広い分野で活用できるよう更なる技術向上を図りたいと考えています。

【会社概要】

ゴムノイナキは商社でありながら、技術部などによる「研究開発機能」と関係会社などによる「メーカー機能」を備え、自動車・住宅設備・家電・OA・医療など広く産業界に工業用ゴム・プラスチック商品を提供しています。社是と経営方針からなる基本理念のもと、技術開発・提案営業・品質保証・グローバル展開により、社会貢献と従業員幸福を追求します。

【開発の背景】

ゴム製品の製造にはさまざまな資材が必要な中で、木粉を使用する可能性に着目し、開発が始まりました。木粉は間伐材からの資源です。山やその周辺の生態系を健全に保つために間伐は不可欠ですが、間伐された木材は、効果的な利用方法が限られています。そこで、木粉をゴム用の資材として有効活用するアップサイクル製品の開発に挑戦しました。

この開発の過程で、木粉をゴムに練り込むことが実現可能であることが確認できました。木粉を使用したゴム製品は、色合いや触感が革に近いことが判明し、これが革の代替品としての可能性につながりました。本製品の開発は、この発見を基に進められています。

【技術の概要】

開発品は、天然皮革の代替である合成皮革と異なる第3のレザーとして位置付けられます。身近なゴムは、風船や輪ゴムのように光沢やグリップ感がありますが、この製品は革の質感を持たせるために特別な製法が施されています。その製法により、ザラザラしたスウェードのような独特な触感が可能となり、天然皮革の代替品としての性能を提供します。

近年、欧州を中心とした動物愛護や自然環境保護の観点から、天然皮革の使用を避ける動きがあり、合成皮革の需要が高まっています。しかし、合成皮革は石油由来の素材を多く使用するため、持続可能な開発目標（SDGs）からは逸脱していると考えます。

この開発品は、環境に配慮したヴィーガンレザー調ゴムであり、動物由来の資材を使用せず、非石油由来資材率を85%まで引き上げました。さらに、非石油由来資材として木粉を使用している為、サステナブルやリジェネラティブに貢献でき、間伐材の有効活用と間伐地域やその周辺の生態系の保全にも寄与します。ヴィーガンレザー調ゴムは、素材特有の耐水性や耐候性に優れ天然皮革や合成皮革では得られない特性を併せ持っています。

【今後の展開】

ヴィーガンレザー調ゴムを生地として販売できるように大型シートの開発を行っています。2024年中に量産方法の確立を目標とし、2025年には服飾・インテリア関係の企業もターゲットにしています。また、シート形状だけでなく、自由な形に成形できるように素材の改良も進めています。



製品写真1：シート



製品写真2：カラーサンプル



製品写真3：財布